

日中韓 国際不動産セミナー 2013

平成 25 年 10 月 29 日（火曜日）、イイノホールにて一般財団法人日本不動産研究所主催、国土交通省後援、韓国鑑定院及び中国土地估価師協会の協賛により「日中韓 国際不動産セミナー 2013」を開催いたしました。多くのお客様にご来場たまわり、誠にありがとうございました。

このセミナーは日本不動産研究所、韓国鑑定院及び中国土地估価師協会の 3 機関が協力・連携の一環として、これまで過去 3 年に亘り各国で同セミナーを開催してきており、今年は 4 回目となります。

今年は、日中韓 3 カ国ともに新体制が発足しましたことから、「新体制下における不動産マーケットの現状と将来展望」を共通テーマにして、3 機関の不動産マーケットに精通した専門家が、それぞれ自国の不動産マーケットの現状や課題及び今後の動向などについてご報告いたしました。

各国の発表者とテーマは下記のとおりです。

日本講演 「アベノミクスと不動産投資市場」

日本不動産研究所 特定事業部 金融・投資アドバイザー室長 横尾 崇尚 (Yokoo Takanao)

韓国講演 「新政府の政策における不動産市場の影響と展望」

韓国鑑定院 不動産研究院 副研究員 沈 琮杭 (Sim Jongwon)

中国講演 「不動産市場のコントロールとその動向」

中国土地估価師協会 常務理事（大連天石不動産顧問有限公司 社長） 趙 吉禄 (Zhao Jilu)

世界経済において、急成長を遂げるアジアが注目を集めているなか、日本・中国・韓国の 3 カ国は、単に隣国同士というだけではなく、今後さらに経済や文化などの交流が活発化し、世界経済に重要な影響力を与えていくと予測されています。それに対し不動産分野は大きな役割を担うことから、今回の各国代表者からの発表によって、3 カ国の不動産事情を深く理解することができたことは有意義であったと思います。



セミナーの内容についてのご質問等がございましたら、下記にご連絡下さい。

お問い合わせ先 一般財団法人 日本不動産研究所 研究部 そう 曹・田口

TEL 03-3503-5335 / FAX 03-3597-8063